

平成5年度 落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成5年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤委託試験成績検討会は、平成5年1月25日(火)、池之端文化センターにおいて、試験担当者および関係者多数参集のもとに開催され、除草剤12剤112点、生育調節剤11剤67点について、試験成績の報告と活発な質疑応答ならびに慎重な審

議が行われた。

また、普及適用性試験の除草剤7剤125ヶ所、生育調節剤2剤7ヶ所についても各担当県から報告された。

委託試験成績の判定結果は、次表の通りである。

平成5年度 落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定結果一覧

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の 別	試験担当場所名 <>は中間または実施中 (数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 l>/a；処理方法等	今回判定	内 容
1. グリホサート 液剤 (ラウンドアップ)	イソプロピルア ンモニウム=N (ホスホノメチ ル)グリシナート………41%	ナ シ	適用性 継 続	岩手園試， 栃木農試， 埼玉園試， 鳥取園試， 徳島県北。 (5) 自主：岩手 園試(西洋ナシ)。	〔雑草全般；10倍希釈〕 春期および夏期，雑草 生育期(草丈30cm程度) ；40，50，60mlの10 倍液(0.4，0.5，0.6 l)；茎葉処理。 対：ラウンドアップ液 剤 50ml<2.5l>。	実・継	実)〔雑草全般(スギナ を除く)：10倍希釈〕 ・春～夏期，雑草生育 期(草丈30cm以下)。 ・10倍液の0.4～0.6 l/a散布。 ・茎葉処理。 ・専用ノズル使用。 継)・効果の確認。
〔日本モンサント〕		モ モ	薬害 新 規	岐阜中山間 地，和歌山 紀北(ポット)，岡山 農試。 (3)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期； 200→200ml，②夏 期または夏期；500ml <10l>；土壌処理。	—	—

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種・継 続の別	試験担当 場所名 <>は中 間または実 施中 (効)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 l>/a；処理方法等	今回 判定	内 容
1. グリホサート 液剤 (つづき) 〔日本モンサント〕		オウト ウ	適用性 継 続	北海道中央， 北海道内試 験場。 (2)	〔雑草全般；寒地への拡大〕 春期および夏期，雑草生育期(草丈30cm以下)；25, 50ml/<2.5l>，50<10l>；茎葉処理。 対：バスタ液剤 50ml/<10l>。	実	(平成2年度どおり) 実)〔雑草全般(スギナを除く)〕 ・春～夏期，雑草生育期(草丈30cm以下)。 ・25～50ml/a<2.5l/a(専用ノズル使用)〕，50ml/a<10l/a>。 ・茎葉処理。
2. BGX-816 水溶剤 (インパルス) 〔インパルス普及会：明治製薬〕	ピアラホス ……………8% グリホサート ……………16%	ブドウ	適用性 継 続	北海道中央， 岩手大迫， 石川砂丘地 (春のみ)， 大阪農技， 広島果樹， 熊本果樹。 (6)	〔雑草全般；多年生雑草対象〕 春期および夏期，雑草生育期(草丈30cm以下)；60, 80, 100g<10l>；茎葉処理。 対：プリグロックスL液剤 80ml/<10l>。	実・継	実)〔雑草全般〕 ・春～夏期，雑草生育期(草丈30cm以下)。 ・一年生雑草対象：40～60g，多年生雑草対象：60～100g/a<10l/a>。 ・茎葉処理。 継)・多年生雑草の草種と薬量について。
3. Hoe-86610 液剤 (ハヤブサ) 〔ヘキスト ジャパン〕	グルホシネート ……………8.5%	ウメ カキ クリ オウト ウ	適用性 継 続 適用性 継 続 適用性 継 続 適用性 新 規	茨城園研， 徳島果試， 高知果試。 (3) 山形砂丘地， 岐阜農総研， 愛媛果試。 (3) 愛媛鬼北， 高知果試， 宮崎総農試。 (3) 青森畑園， 山形園試。 (2)	〔一年生雑草全般〕 春期および夏期，雑草生育期(草丈30cm以下)；40, 50, 75ml/<10～15l>；茎葉処理。 対：プリグロックスL液剤 80ml/<10～15l>。	実・継 継	(前年どおり) 実)〔一年生雑草全般〕 ・春～夏期，雑草生育期(草丈30cm以下)。 ・50～75ml/a<10～15l/a>。 ・茎葉処理。 継)・40ml/aの効果確認。 継)・効果の確認。
4. Mon-6069 水溶剤 〔日本モンサント〕	アンモニウム＝ N(ホスホノメ チル)グリシナ ート……………66%	ブドウ	適用性 継 続	岩手大迫， 新潟園試， 兵庫中央， 大分農技， 宮崎総農試。 (5)	〔一年生雑草及びチガヤ，ヨモギ，ギシギシ，タンポポなど〕 春期および夏期，雑草生育期(草丈30cm程度)；15, 30g<2.5, 10l>；茎葉処理。 対：ラウンドアップ液剤25ml/<2.5l>。	実	実)〔雑草全般(スギナを除く)〕 ・春～夏期，雑草生育期(草丈30cm以下)。 ・一年生雑草対象：15～30g/a，多年生雑草対象：30g/a，<2.5(専用ノズル

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 続の 別	試験担当 場所名 < > は中 間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 l>/a；処理方法等	今 回 判 定	内 容
4. Mon-6069 水溶剤 (つづき) 〔日本モンサント〕		ナ シ	適用性 継 続	栃木農試， 埼玉園試， 長野南信， 愛知園研， 長崎果試。 (5)			使用)，10 l/a>。 ・茎葉処理。
5. MW-851 液剤 (ハービー) 〔明治製菓〕	ピアラホス ……………18%	ナ シ	適用性 継 続	北海道中央， 北海道内試 験場。 (2)	〔雑草全般；寒地への拡大〕 春期および夏期，雑草 生育期(草丈30cm以下) ； 50, 75, 100 ml <10 ~15 l>；茎葉処理。 対：プリグロックス L 液剤 80 ml <10~ 15 l>。	実	(前回どおり) 実)〔雑草全般〕 ・春～夏期，雑草生育 期(草丈30cm以下)。 ・一年生雑草対象：50 ~75 ml/a，多年生 雑草対象：75~100 ml/a <10~15 l/a>。 ・茎葉処理。
		ク リ	適用性 継 続	岐阜中山間 地，高知果 試，宮崎総 農試。 (3)	〔雑草全般〕 春期および夏期，雑草 生育期(草丈30cm以下) ； 50, 75, 100 ml <10 ~15 l>；茎葉処理。 対：プリグロックス L 液剤 80 ml <10~ 15 l>。		
6. PR-084 液剤 〔ゼネカ〕	既知化合物2種 混合……………32% 1.9%	ナ シ	適用性 新 規	宮城園試， 福島果試， 茨城園研， 兵庫北部， 鳥取園試， 熊本果樹。 (6)	〔雑草全般〕 春期および夏期，雑草 生育期(草丈30cm以下) ； 25, 50, 75 ml <10 l>(25 ml は一年生 雑草対象)；茎葉処理。 対：ラウンドアップ液 剤 50 ml <10 l>。	継	(継)・成分未公開。 ・効果の確認。
			薬 害 新 規	宮崎園試， 鳥取園試。 (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期； 150→150 ml，②春 期または夏期；375 ml <10 l>；土壌処理。		
7. PR-058 液剤 〔ゼネカ〕	既知化合物 …340 g ai/l	ナ シ	適用性 新 規	宮城園試， 新潟園試， 愛知園研。 (3)	〔雑草全般〕 春期および夏期，雑草 生育期(草丈30cm以下) ； 25, 50, 75 ml <10 l>；茎葉処理。 対：タッチダウン液剤 40 ml <10 l>。	継	(継)・成分未公開。 ・効果の確認。

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種 類 新・継 の 別	試験担当場 所名 <は中 間または実 施中>	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
8. SC-224 液剤 (タッチダウン)	トリメチルスル ホニウム=N (ホスホノメチ ル)グリシナート……………38%	ブドウ	適用性 継 続	長野果試, 島根農試, 香川府中. (3)	〔雑草全般; 2.5 l 散布〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 20, 40, 60 ml / <2.5 l>, 40 ml / <5 l>, 20 ml / 一年生, 40~60 ml 多年生対象; 茎葉 処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50 ml / <2.5 l>.	実	実) 〔雑草全般(スギナ を除く)〕 ・春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・一年生雑草対象: 20 ~40 ml, 多年生雑 草対象: 40~60 ml /a, <2.5~5 (専 用ノズル使用), 10 l/a>. ・茎葉処理. 注) 砂土, 砂壤土での 高濃度の使用は薬害 の可能性があるので 注意する.
		ナ シ	適用性 継 続	石川農総試, 三重農枝, 鳥取園試. (3)	〔雑草全般; 5 l 散布〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 20, 40, 60 ml / <5 l>, 20 ml / 一年生, 40~60 ml 多年生対象; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50 ml / <5 l>.		
		ナ シ	適用性 継 続	宮城園試, 茨城園研, 埼玉園試, 石川農総試, 愛知園研, 鳥取園試, 佐賀果試, 熊本果樹. (8)	〔雑草全般; 10倍希釈〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60 ml / 10 倍液(0.4, 0.5, 0.6 l); 茎葉処理. 対: タッチダウン液剤 50 ml / <10 l>.	実・継	実) 〔雑草全般(スギナ を除く): 10倍希釈〕 ・春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・10倍液の0.4~0.6 l/a 散布. ・茎葉処理. ・専用ノズル使用. 注) 砂土, 砂壤土での 高濃度の使用は薬害 の可能性があるので 注意する. 継) 0.4 l/a 散布の効 果確認.
〔タッチダウン 協議会: ゼネ カ〕							
9. SL-160 水和剤 (シバゲン)	フラザスフロ ン……………10%	ブドウ	<4年 度> 適用性 継 続	北海道中央, 岩手大迫, 新潟園試, 広島果樹, 熊本果樹, ②秋冬期 (5)	〔雑草全般〕 ①春期(3月下旬~5 月), ②秋冬期(10~ 11月), 雑草生育期 (草丈10~20cm); 5, 7.5, 10 g / <10 l>; 茎葉処理; 展着剤加用. 対: パスタ液剤 50 ml / <10 l>.	実・継	実) 〔雑草全般〕 ・春期, 雑草生育期 (草丈20cm以下). ・7.5~10 g/a <10 l/a>. ・展着剤加用. ・茎葉処理. 継) 秋冬期の効果, 薬 害の確認. ・秋冬期の薬害試験の 実施.
〔石原産業〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 ＜＞は中 間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草： ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 l＞／a；処理方法等	今回 判定	内 容
9. SL-160 水和剤 (つづき)		ブドウ	適用性 継 続	＜北海道中央＞，＜秋田天王＞，＜石川砂丘地(2)＞，＜広島果樹＞，＜福岡園研＞，＜熊本果樹＞。 (7)	〔雑草全般〕 秋冬期(10～11月)， 雑草生育期(草丈10～20cm)；5, 7.5, 10g ＜10 l＞；茎葉処理； 展着剤加用。 対：バスタ液剤 50ml ＜10 l＞。		
			作用性 継 続	秋田天王， 熊本果樹。 (2)	〔連年施用〕(3年目) 春期；10g＜10 l＞； 茎葉処理；展着剤加用。		
		ナシ	＜4年度＞ 適用性 継 続	栃木農試， 東京農試， 石川農総試， 鳥取園試， 徳島県北， 長崎果試。 ②秋冬期 (6)	〔雑草全般〕 ①春期(3月下旬～5月)，②秋冬期(10～11月)，雑草生育期 (草丈10～20cm)；5, 7.5, 10g ＜10 l＞；茎葉処理；展着剤加用。 対：バスタ液剤 50ml ＜10 l＞。		
			適用性 継 続	＜山形園試＞，＜栃木農試＞， ＜兵庫北部＞，＜鳥取園試＞， ＜徳島県北＞，＜佐賀果試＞。 (6)	〔雑草全般〕 秋冬期(10～11月)， 雑草生育期(草丈10～20cm)；5, 7.5, 10g ＜10 l＞；茎葉処理； 展着剤加用。 対：バスタ液剤 50ml ＜10 l＞。		
			作用性 継 続	徳島県北。 (1)	〔連年施用〕(3年目) 春期；10g＜10 l＞； 茎葉処理；展着剤加用。		
〔石原産業〕							
10. SL-161 水和剤	未公開2種混合 ………19.6%	ブドウ	作用性 新 規	植調研。 (1)	〔一年生雑草，小型多年生イネ科・多年生広葉雑草〕 春期(3月下旬～4月)， 雑草生育期(草丈20cm以下)；25, 30, 40g ＜10～15 l＞；茎葉処理；展着剤加用。 対：バスタ液剤 50ml ＜10～15 l＞。	継	〔成分未公開。 ・効果，葉害の確認。〕
			適用性 新 規	北海道中央， 岩手大迫， 秋田天王， 石川砂丘地， 広島果樹。 (5)			
〔石原産業〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 続の別	試験担当 場所名 < > は中 間または実 施中 (数)	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期: 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
11. SUM-302 顆粒水和剤 〔日本モンサント・住友化学 工業〕	アンモニウム＝ N (ホスホノメ チル) グリシナ ート……………30% フルミクロラッ クペンチル ……………2%	ブドウ	適用性 継 続	岩手大迫, 長野果試, 大阪農技, 香川府中, 宮崎総農試. (5)	〔一年生雑草及びチガヤ, ヨモギ, ギシギシ, タ ンポポなど〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm程度) ; 40, 50, 60 g < 10 l>; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml < 10l>.	実 ・ 継	実)〔雑草全般〕 ・春～夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・40～60 g/a < 10l/ a>. ・茎葉処理. 継)・多年生雑草に対す る効果の確認.
			薬 害 継 続	福岡園研, 佐賀果試. (2)	〔薬害試験〕(2年目) ①春期および夏期; 120→120 g, ②春期 または夏期; 300 g < 10l>; 土壌処理.		
		ナ シ	適用性 継 続	岩手園試, 茨城園研, 長野南信, 愛知園研, 三重農技. (5)	〔一年生雑草及びチガヤ, ヨモギ, ギシギシ, タ ンポポなど〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60 g < 10 l>; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml < 10l>.		
			薬 害 継 続	宮城園試, 三重農技. (2)	〔薬害試験〕(2年目) ①春期および夏期; 120→120 g, ②春期 または夏期; 300 g < 10l>; 土壌処理.		
12. ULV-03 液剤 〔日本モンサント〕	イソプロピルア ンモニウム＝N (ホスホノメチ ル) グリシナ ート……………6%	ブドウ	適用性 継 続	北海道中央, 秋田天王, 兵庫中央, 島根農試, 香川府中. (5)	〔一年生雑草及びチガヤ, ヨモギ, ギシギシ, タ ンポポなど〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm程度) ; 300, 400, 500 ml < 原液散布>; 茎葉処 理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml < 2.5l>.	実	実)〔雑草全般(スギナ を除く)〕 ・春～夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・300～500ml/a < 原液散布: 専用散 布器使用>. ・茎葉処理. 注) 低薬量では, 散布 むらが出ることがあ るので注意する.
		ナ シ	適用性 新 規	岩手園試, 栃木農試, 埼玉園試, 佐賀果試, 長崎果試. (5)			

B. 生育調節剤

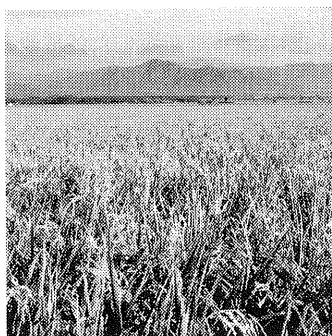
薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の別	試験担当 場所名 <は中 間または実 施中(効)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 I>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. ジベレリン 水溶剤 〔日本ジベレリン研究会: 協和醗酵工業〕	ジベレリンA ₈ ……………3.1%	ブドウ (ハニー ードレス)	適用性 継 続	長野中信, 兵庫中央, 岡山農試, 大分農技. (4) 自主; 秋田 天王, 山 形園試, 愛知園研.	〔着粒増加・果粒肥大; 処理時期, 過密着対策〕 ①満開時; 花房浸漬 100ppm, ②満開3日後; 花房浸漬100ppm, ③満 開6日後; 果房浸漬 100ppm.	実 ・ 継	実) 〔ブドウ(ハニー ードレス): 着粒増加 ・果粒肥大〕 ・満開3~6日後. ・100ppm. ・花(果)房浸漬. 継) ・処理時期の確認. ・過密着対策について.
		ブドウ (安芸ク イーン)	適用性 継 続	秋田天王, 山形園試, 長野果試, 岡山農試. (4) 自主; 秋田 天王(ハ ニーブラ ック).	〔無核化・果粒肥大; 処 理時期〕 第1回目(花房浸漬) ①開花直前; 25ppm, ②満開時; 25ppm, ③満開3日後; 25ppm, ④満開時; 12.5ppm. 第2回目(果房浸漬) 満開10~15日後; 25 ppm.	実 ・ 継	実) 〔ブドウ(安芸ク イーン): 無核化・果粒 肥大〕 ・第1回目(花房浸漬) 開花直前~満開3 日後; 10~25ppm. ・第2回目(果房浸漬) 満開10~17日後, 10~25ppm. 継) ・処理時期および濃 度の確認.
2. DNR-01 水和剤 (アプロン) 〔アプロン普及 会: 菱商農材〕	炭酸カルシウム ……………95%	カキ (西村 早生)	適用性 継 続	果樹試安芸 津, 愛知園 研, 岐阜農 総研, 和歌 山紀北, 愛 媛果試. (5)	〔果面障害軽減〕 6月中下旬の慣行散布 と同回数; ①慣行薬剤, ②慣行薬剤+DNR- 01 100倍, ③慣行薬 剤+DNR-01 50倍 ; 慣行薬剤, 散布液量 は一任; 立木全面散布.	継	継) ・効果の確認.
3. GRH-624 FA フロアブル剤 〔保土谷化学工 業〕	Sodium 2- 〔4-(2,3- dichlorop henyl-car bamoyl)- phenoxy〕- propionate ……………10%	果樹 一般	作用性 継 続	果樹試安芸 津. (1)	〔伸長抑制効果〕 別途協議.	-	-
4. MGC-140 液剤 (サンキャッチ 30S) 〔三菱ガス化学〕	塩化コリン ……………30% 展着剤……………2%	スモモ (中晩 性種)	適用性 継 続	山梨果試, 高知果試, 福岡園研. (3)	〔増糖・果実肥大〕 ①無処理, ②収穫開始 30日前+15日前, ③収 穫開始15日前+7日前 ; 600倍<30l/a>; 立 木全面散布.	実 ・ 継	実) (前年どおり) 〔スモモ: 着色促進・ 熟期促進〕 ・収穫開始30日前, 15 日前(2回). ・600倍液<30l/a>. ・立木全面散布. 継) ・中晩生種の果実肥 大, 増糖, 着色促進 効果について.

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 <>は中間または実施中 (数)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今回判定	内 容
5. NB-27 液剤 (フラスター)	メピコートクロ リド………44%	ブドウ (巨峰)	適用性 継 続	長野中信, 山梨果試. (2) 自主; 長野 中信.	〔花振り防止; SS散布〕 新梢展葉7～8葉期; 1,000 倍<30 l>; 立 木全面散布. 対: フラスター 500 倍<15 l>.	実・継	実) 〔ブドウ(巨峰): 花振り防止〕 ・展葉数 6～8 枚時. ・800～500 倍<10～ 15 l/a>. ・スピードスプレー ー 1,000 倍<30 l/a>. ・全面散布. 継) ・スピードスプレー ーでの低濃度の効果 確認.
			適用性 新 規	長野果試, 長野中信, 山梨果試, 大分農技. (4) 自主; 山梨 果試(ピ オーネ).	〔遅伸び防止〕 ①無処理, ②満開後15 日; 500 倍, ③満開後 35日; 500 倍, ④満開 後50日; 500 倍; 立木 全面散布.	継	継) ・効果の確認.
〔日本曹達〕							
6. PP-333 フロアブル剤 (バウンティ)	パクロブトラゾ ール………21.5%	モ モ	<4年 度> 適用性 継 続	露地: 山形 園試, 香 川府中. ハウス: 福 岡園研. (3)	〔新梢伸長抑制; 処理時 期〕 満開3～12週間後およ び収穫後; 2,000 倍～ 1,000 倍 3～4 回; 立木全面散布.	実・継	実) (前年どおり) 〔モモ: 新梢伸長抑制〕 ・満開3～12週間後, 前年度の抑制程度に 合わせて1～4 回. ・2,000～1,000 倍. ・立木全面散布. 継) ・収穫後散布の効果 確認. ・収穫後散布を合わせ た処理回数と連年処 理による影響につい て. ・状況(樹勢, 前年ま での処理歴等)に合 わせた処理方法につ いて.
			適用性 継 続	山梨果試. (1)	〔新梢伸長抑制〕(連年 施用) 満開3～12週間後; 2,000 倍～1,000 倍 3～4 回; 立木全面散 布. 詳細は別途協議.		継) ・収穫後散布の効果 確認. ・収穫後散布を合わせ た処理回数と連年処 理による影響につい て. ・状況(樹勢, 前年ま での処理歴等)に合 わせた処理方法につ いて.
		オウト ウ	<4年 度> 適用性 継 続	青森畑園, 秋田果試, 山形園試, 福島果試, 山梨果試. (5)	〔新梢伸長抑制; 着果安 定〕 収穫後; 2,000～1,000 倍 1～2 回; 立木全 面散布.	実・継	実) 〔オウトウ: 新梢伸 長抑制〕 * 立木全面散布. ・満開3～6 週間後, 1～2 回. ・2,000～1,000 倍. * 土壌処理. ・発芽前. ・20～40 ml/a <20 l/a>.
〔バウンティ・ト リミッド協議 会: ゼネカ〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類・ 新・継 続の別	試験担当 場所名 <>は中 間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 / > / a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
6. PP-333 フロアブル剤 (つづき) 〔バウンティ・ト リミッド協議 会: ゼネカ〕		オウト ウ	適用性 継 続	<青森畑 園>, <山 形園試>, 山梨果試, (3) 自主: 山形 園試(連 年施用).	〔新梢伸長抑制; 着果安 定〕 収穫後; 2,000~1,000 倍 1~2回; 立木全 面散布. 詳細は別途協議.		注) 立木全面散布と土 壌処理は併用しない. 継) ・収穫後散布の効果 確認. ・収穫後散布を合わせ た処理回数と連年処 理による影響につ いて. ・状況(樹勢, 前年ま での処理歴等)に合 わせた処理方法につ いて. (・収穫後散布の効 果については, 試験 成績の報告を待って 判定する.)
7. RIC-1 液剤 〔ロイヤルイン ダストリーズ〕	海藻ホモジネー ト	モ モ	作用性 継 続	長野果試, 山梨果試, 愛知園研, 岡山農試. (4)	〔果実肥大・品質向上等〕 別途協議.	—	(・効果の確認.)
8. SHT-911 A 液剤 〔ABA研究会 : 東レ〕	(S)-(+)ーア ブシジン酸 ……………15%	モ モ	適用性 新 規	山梨果試, 愛知園研, 岡山農試. (3)	〔成熟遅延による収穫期 調節〕 硬核期; ①無処理, ② 100 ppm, ③ 300 ppm; 立 木全面散布.	継	継) ・効果の確認.
9. TMP-923 水和剤 〔トーマン〕	aminoetho- xyvinylgl ycine…………90%	ブドウ (巨峰)	作用性 継 続	長野中信, 大分農技. (2)	〔収穫後の脱粒防止, (保存性向上)〕 ①無処理, ② 10,000 倍; 収穫2週間前, ③ 10,000倍; 収穫5~ 7日前, ④ 5,000倍; 収穫2週間前, ⑤ 5,000倍; 収穫5~ 7日前; 果房中心全面 散布.	—	(・効果の確認.)
		ナ シ (赤ナ シ)	作用性 新 規	埼玉園試, 千葉農試. (2)	〔収穫後の日持ち向上〕 ①無処理, ② 10,000 倍; 収穫2週間前, ③ 10,000倍; 収穫1週 間前, ④ 5,000倍; 収 穫2週間前, ⑤ 5,000 倍; 収穫1週間前; 立 木全面散布.	—	(・効果の確認.)

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)・	試験の種類 新・継続 の別	試験担当場所名 <は中間または実 施中> (数)	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今回判定	内 容
9. TMP-923 水和剤 (つづき)		西洋ナシ(ラ・フランス)	<4年度> 作用性新規	濃度: 鳥取園試. (1)	〔収穫後の保存性向上〕 濃度: 収穫4週間前1回; 8,000, 4,000, 2,000 倍. 時期: 4,000 倍1回; 収穫8, 4, 2週間前.	—	(・効果の確認.)
			作用性継続	岩手園試, 長野果試. (2)	〔収穫後の保存性向上〕 ①無処理, ②10,000 倍; 収穫4週間前, ③10,000 倍; 収穫1週間前, ④5,000 倍; 収穫4週間前, ⑤5,000 倍; 収穫1週間前; 立木全面散布.		
		モモ	作用性新規	福島果試, 愛知園研, 岐阜中山間地, 岡山農試. (4)	〔収穫後の保存性向上〕 ①無処理, ②10,000 倍; 収穫2週間前, ③10,000 倍; 収穫5～10日前, ④5,000 倍; 収穫2週間前, ⑤5,000 倍; 収穫5～10日前; 果実中心全面散布.	—	(・効果の確認.)
		〔トーマン〕					
10. YM-1 液剤	有機物 …… 31.48% 無機物 …… 14.16%	カキ	作用性継続	山形砂丘地, 新潟園試, 岐阜農総試. (3)	〔着色向上・増糖効果〕 色度合1～2(8/下～9/上)～色度合4～5(9月末), 7～10日間隔で4回散布; 1,000 倍; 朝または夕方, 立木全面散布. 詳細は別途協議.	—	(・効果の確認.)
		オウトウ	作用性継続	青森畑園, 山形園試, 山梨果試. (3)	〔着色向上・増糖効果〕 開花初期, 着果期, その7～10日後, さらに7～10日後の4回散布; 1,000 倍; 朝または夕方, 立木全面散布. 詳細は別途協議.	—	(・効果の確認.)
〔ヤシマ産業〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の 別	試験担当場所 名 ＜間または実＞ 施中 験	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 I＞／a；処理方法等	今 回 判 定	内 容
11. S-327D 乳剤 〔住友化学工業〕	ユニコナゾール P……………5%	カ キ	＜4年 度＞ 適用性 継 続	愛知園研， 鳥取河原， 香川府中。 (3)	〔二次伸長抑制，（熟期 促進・生理落果への影 響）〕 満開2週間後；400， 200倍，1～2回；立 木全面散布。 （前年度処理樹の継続 調査）。	実・継	実）（前年どおり） 〔カキ：二次伸長抑 制〕 ・満開後2週間後。 ・400～200倍。 ・立木全面散布。 継）・熟期促進効果につ いて品種別に検討。 ・生理落果および果実 肥大に対する影響に ついて。



ホクコーの主要除草剤

●初期一発処理剤

プッシュ® 粒剤
スラッシュ® 粒剤

●初・中期一発処理剤

バトル® 粒剤
レインジャ® 粒剤

〈フロアブルタイプ〉

●初期一発処理剤

クサメッツ® フロアブル

●初期除草剤

レトリャ® フロアブル

ユニハープ® フロアブル

JAグループ

農 協 | 経済連 |

全農



北興化学工業株式会社

〒103 東京都中央区日本橋本石町4-4-20

農薬会社は、日本農業の発展を願い、安全で効果の高い
農薬を創りおとどけています。

水田雑草の生態と防除 — 水稻作の雑草と除草剤解説 —

宮原益次／著

A5判 定価3,090円(税込)

水田雑草の発生特性、雑草害について著者40年の知見を網羅。
さらに水田における合理的で省力的・低コストの雑草防除に
ついて解説。

全国農村教育協会

〒110 東京都台東区台東1-26-6(植調会館)

Tel. 03-3833-1821

Fax. 03-3833-1665